

協会けんぽ加入者の  
二次医療圏別患者流出入の状況について  
(平成26年10月)

---

福島県・福井県・佐賀県

## (目的)

地域医療構想(ビジョン)の策定、地域医療構想調整会議の設置、保険者協議会の法定化等により、これまで以上に医療保険者の地域医療への関与が求められることになった。また、平成27年度協会けんぽ事業計画において、医療の質を可視化するための指標に関する調査研究として、新たに、地域医療構想策定に係る意見発信のあり方等についても調査研究の対象にすることとしている。

地域医療構想の策定において都道府県は、地域の医療需要の将来推計や医療機関が報告する病床の医療機能等を活用して、二次医療圏ごとの各医療機能の将来の必要量を含め、その地域にふさわしいバランスのとれた医療機能の分化と連携を適切に推進するための地域医療のビジョンを策定し、医療計画に新たに盛り込み、さらなる機能分化を推進することとされており、その際、協会けんぽ各支部は地域医療構想調整会議に参加し、協会が保有するレセプト情報等に基づく的確な意見発信を求められることが想定される。

今回、協会が保有するレセプト情報等に基づく分析の一例として、患者住所地と受診(入院又は外来)した医療機関の所在地をひも付けして、二次医療圏別に、患者がどの地域の医療機関を受診(入院又は外来)しているか、また、医療機関を受診(入院又は外来)する患者はどの地域から来ているのか、について現状を把握する。

## (集計方法及び留意点)

- 基本的に平成26年10月診療分の入院レセプト及び入院外レセプトを集計対象とした。

(注)平成26年10月は、平成26年患者調査(厚生労働省大臣官房統計情報部;結果概要未公表)の調査月である。

- 同一月に同一人のレセプトが2枚以上ある場合、レセプト枚数を患者数(2以上)とした。
- 患者住所地はその被保険者の住所地とした。

(注)例えば、被扶養者が大学生等で被保険者と別居している場合においても、被保険者の住所地としている。

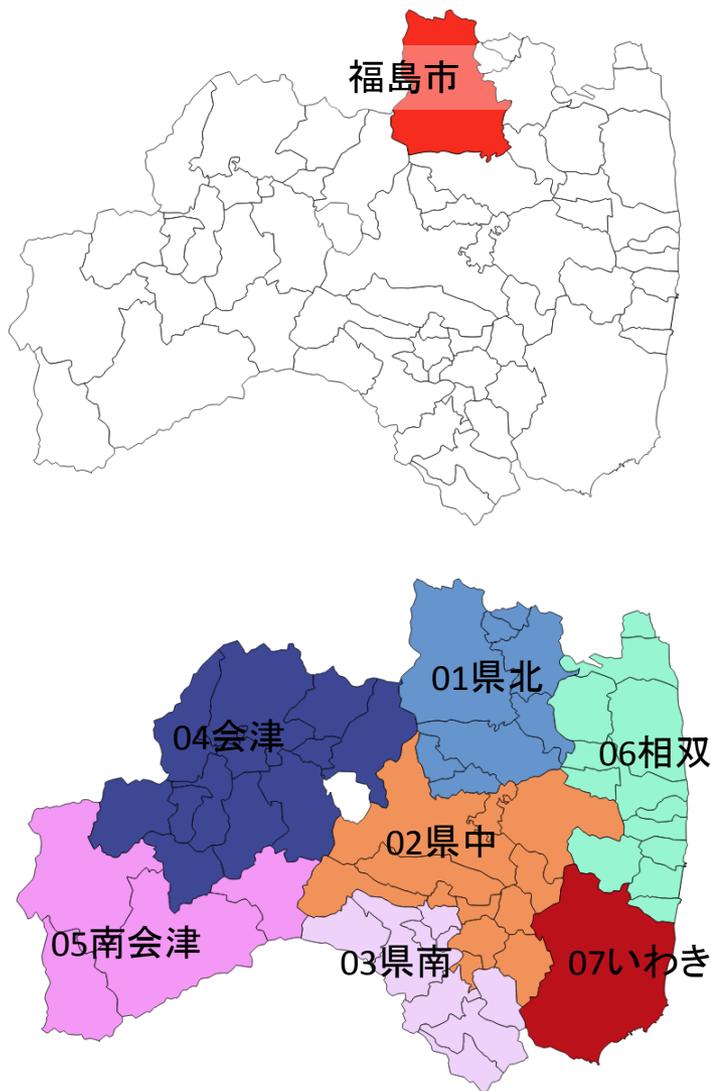
- 患者は協会けんぽ全支部の加入者であり、当該都道府県支部の加入者に限っていない。

(注)例えば、患者住所地が福島県県北の者の中には、福島支部以外の協会けんぽの加入者が含まれている。

# 目次

福島県	●福島県の概要(人口・二次医療圏) .....	3
	●二次医療圏別・患者流出割合(入院・外来) .....	4
	●二次医療圏別・患者流入割合(入院・外来) .....	6
福井県	●福井県の概要(人口・二次医療圏) .....	8
	●二次医療圏別・患者流出割合(入院・外来) .....	9
	●二次医療圏別・患者流入割合(入院・外来) .....	11
佐賀県	●佐賀県の概要(人口・二次医療圏) .....	13
	●二次医療圏別・患者流出割合(入院・外来) .....	14
	●二次医療圏別・患者流入割合(入院・外来) .....	16

# 福島県の概要



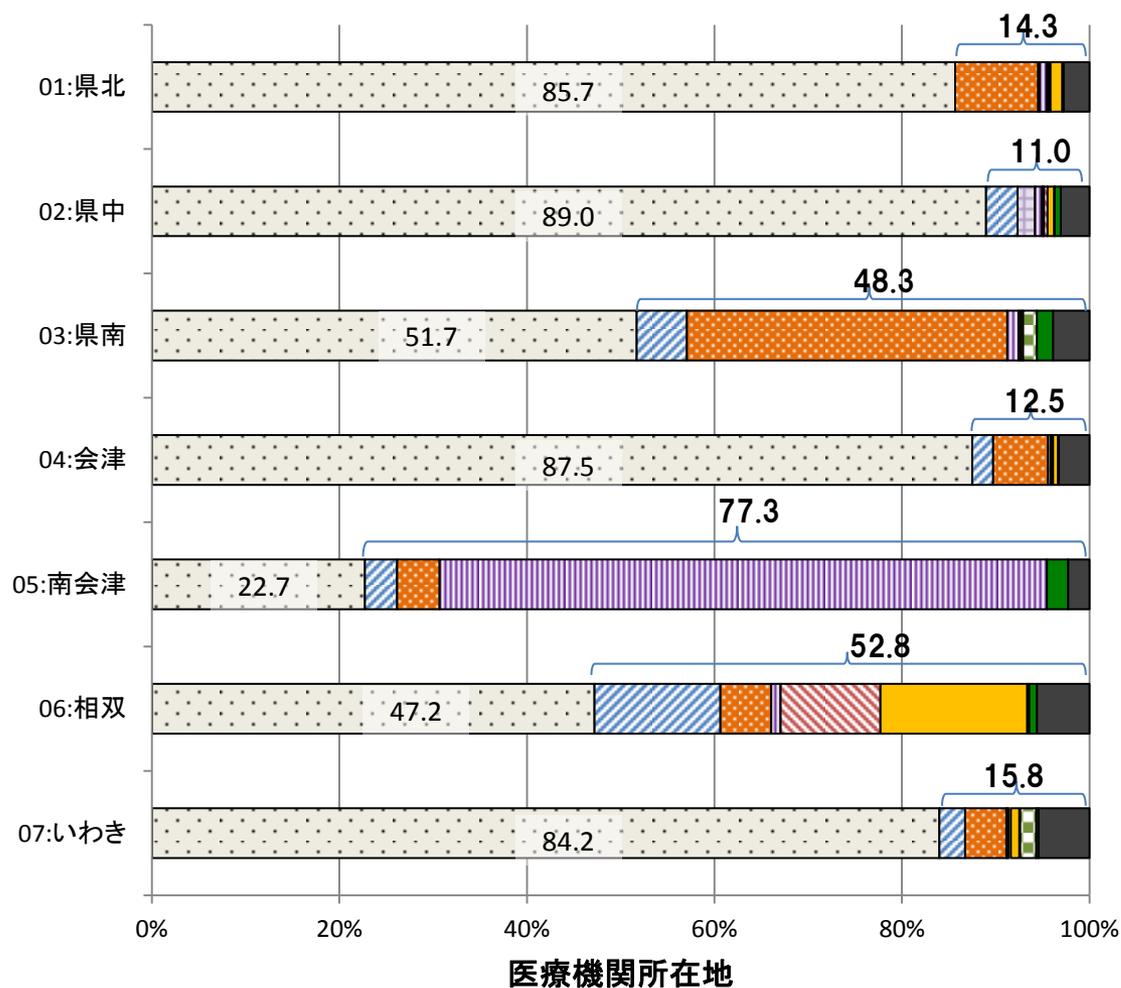
- 平成26年11月1日現在の福島県の人口は約194万人
- うち、協会加入者は40.7%を占める
- 県内に7つの二次医療圏が存在する

(単位:人)

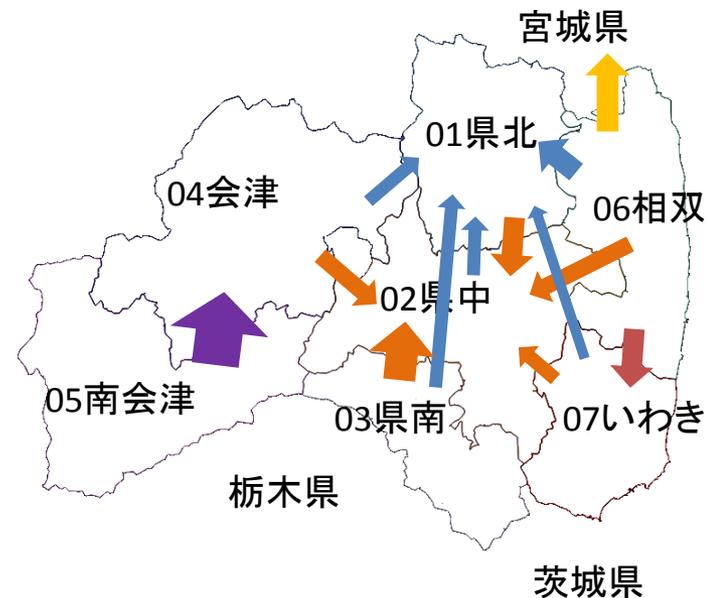
	人口(H26.11.1)	参考:協会加入者(H26.10月末)
福島県	1,936,450	787,211
01県北	476,558	167,274
02県中	532,049	268,439
03県南	145,331	50,313
04会津	250,235	123,685
05南会津	27,659	9,614
06相双	178,436	48,064
07いわき	326,182	119,822

# 二次医療圏別 患者流出割合(入院)

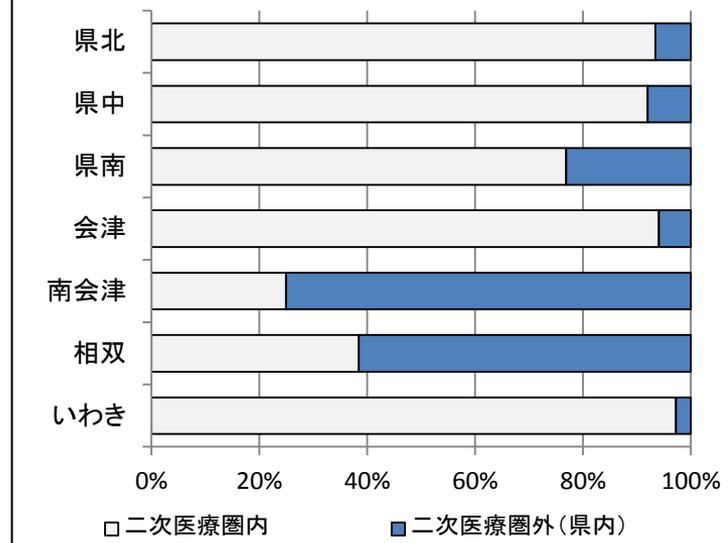
患者住所地



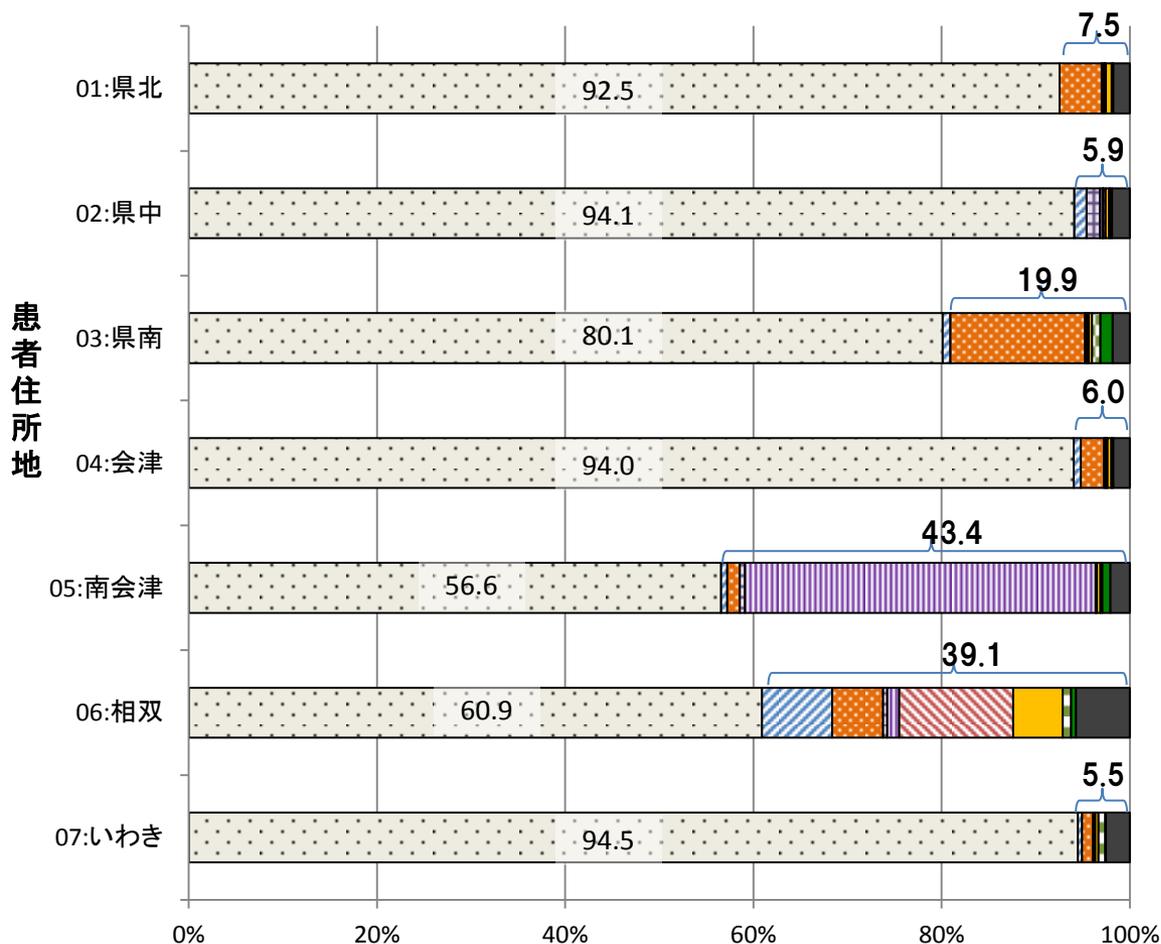
- 二次医療圏内
- 01: 県北
- 02: 県中
- 03: 県南
- 04: 会津
- 05: 南会津
- 06: 相双
- 07: いわき
- 宮城
- 茨城
- 栃木
- その他県外



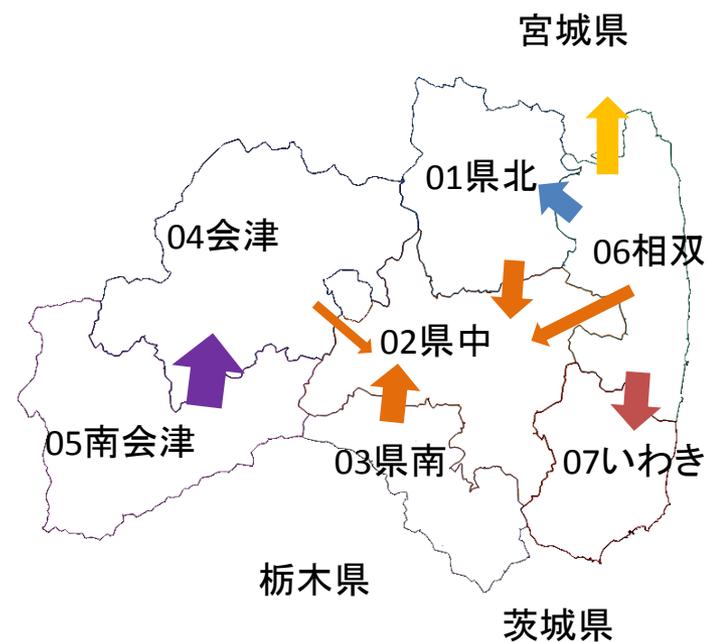
参考: 福島県患者調査(H24.10月・厚生労働省)  
統計表第22表より作成



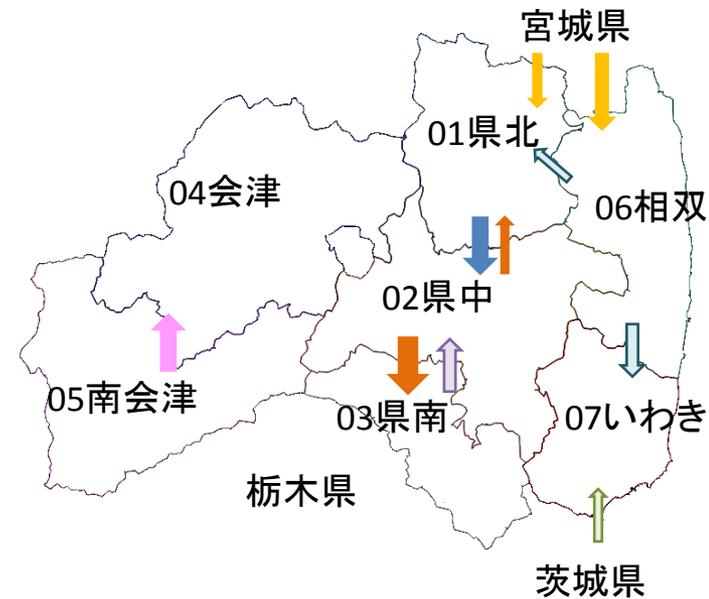
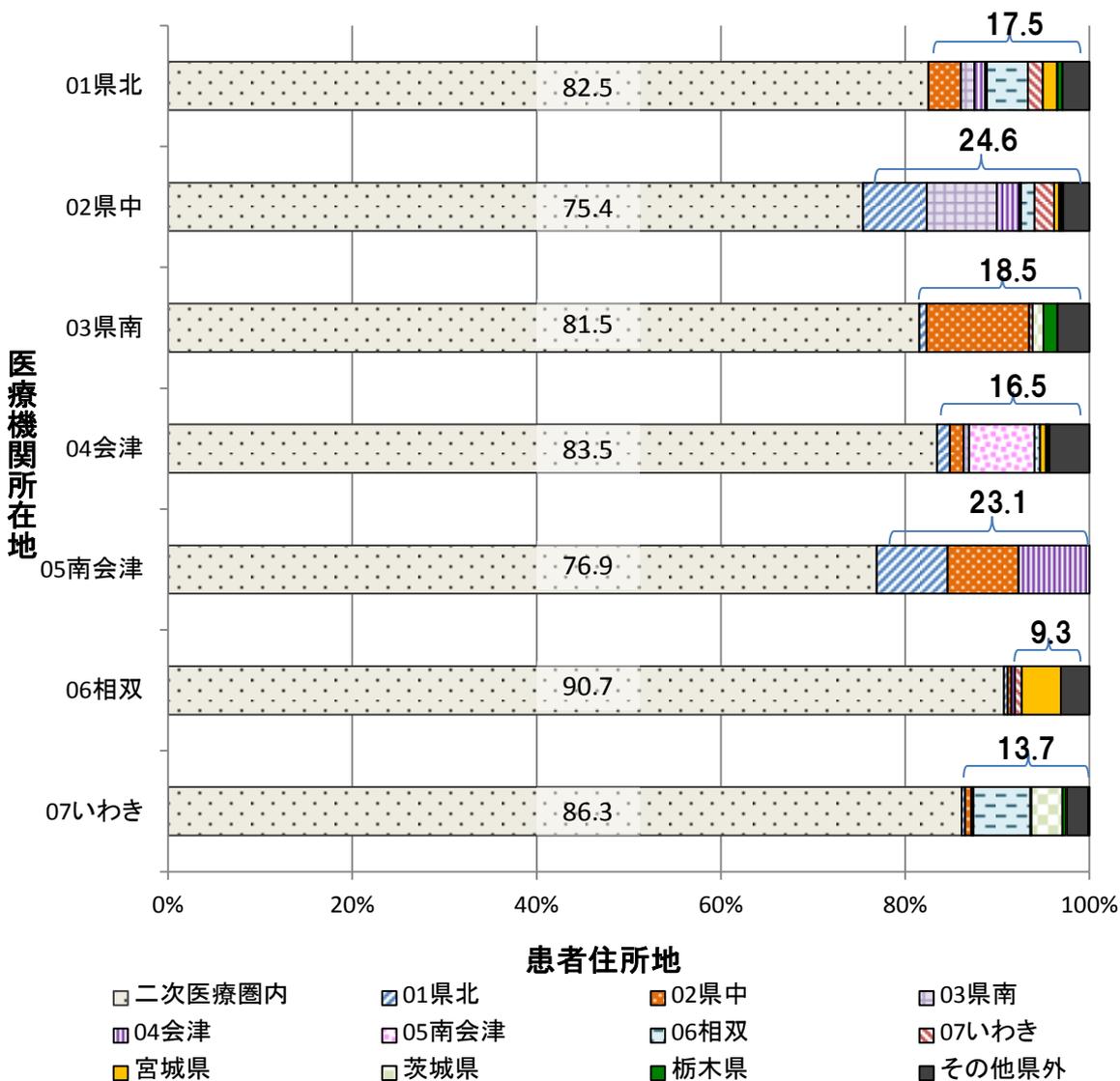
# 二次医療圏別 患者流出割合(外来)



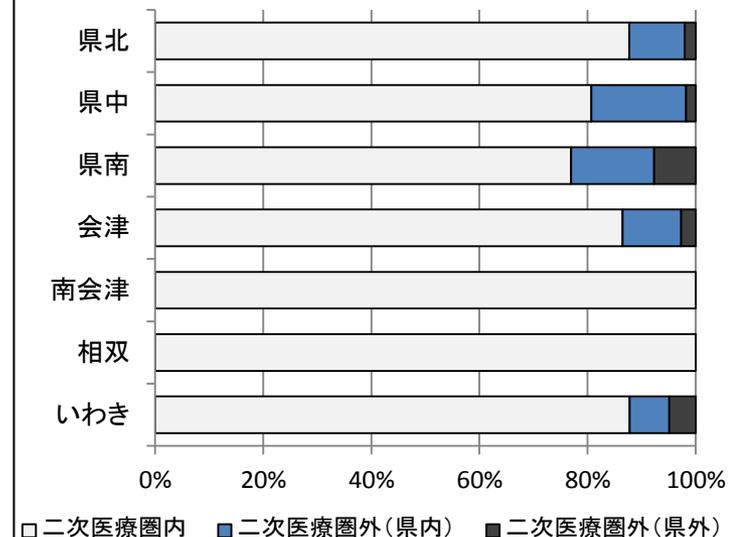
医療機関所在地



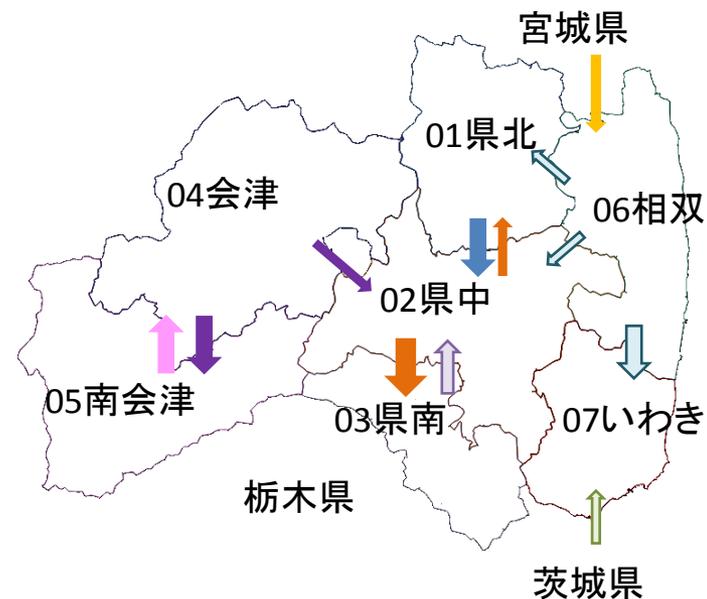
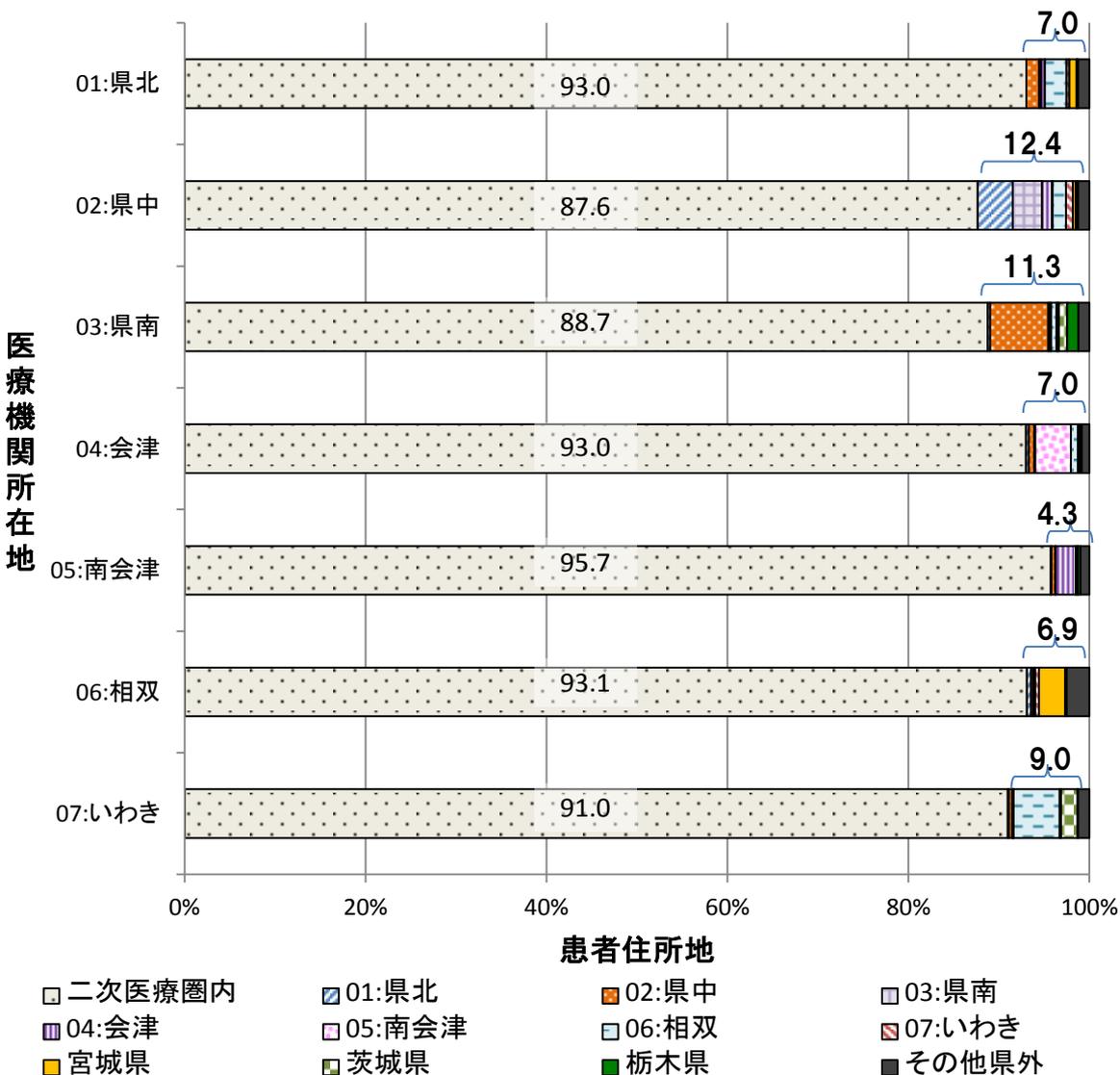
# 二次医療圏別 患者流入割合(入院)



参考:福島県患者調査(H24.10月・厚生労働省)  
統計表第23表より作成



# 二次医療圏別 患者流入割合(外来)



# 福井県の概要

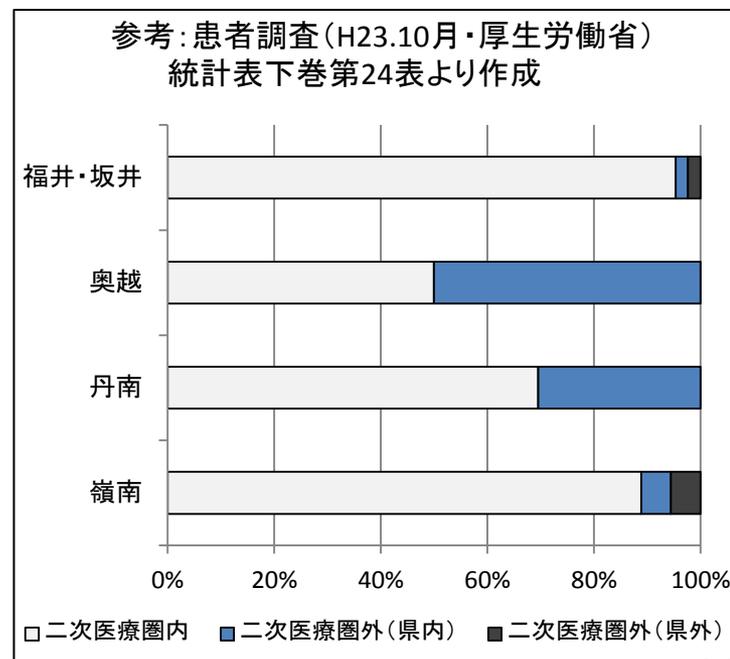
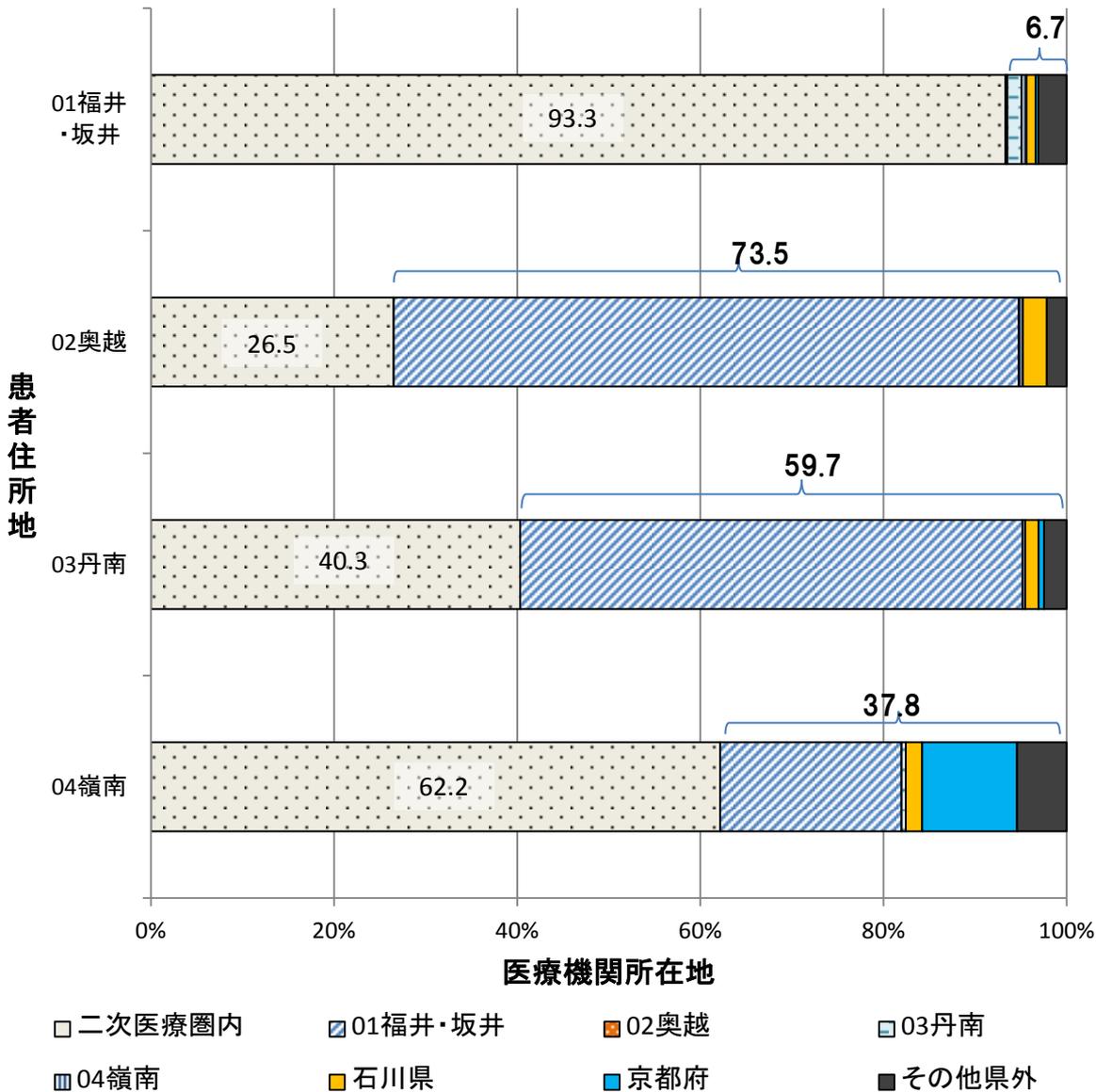
- 平成26年11月1日現在の福井県の人口は約79万人
- うち、協会加入者は40.9%を占める
- 県内に4つの二次医療圏が存在する



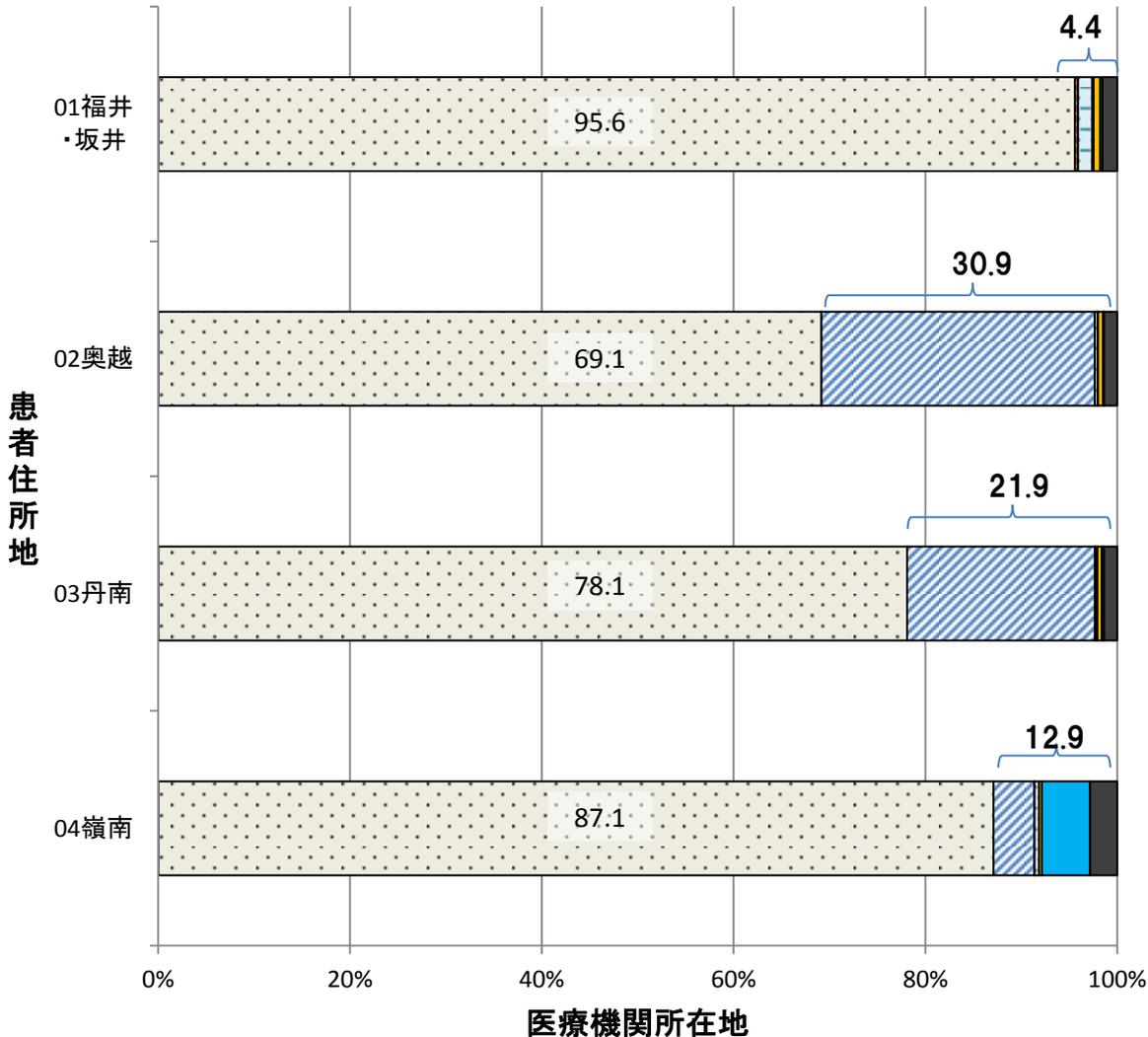
(単位:人)

	人口(H26.11.1)	参考:協会加入者(H26.10月末)
福井県	789,550	322,865
01福井・坂井	404,547	160,949
02奥越	57,297	29,954
03丹南	186,872	76,263
04嶺南	140,834	55,699

# 二次医療圏別 患者流出割合(入院)

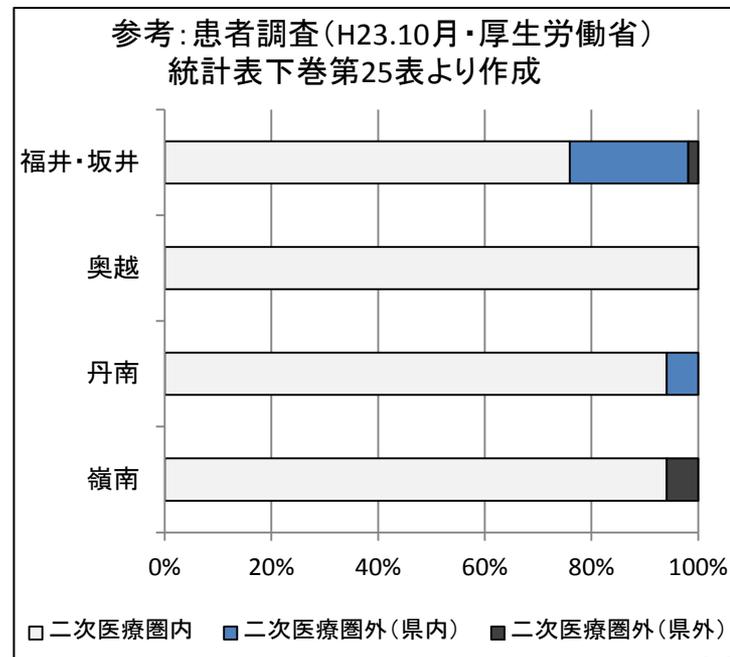
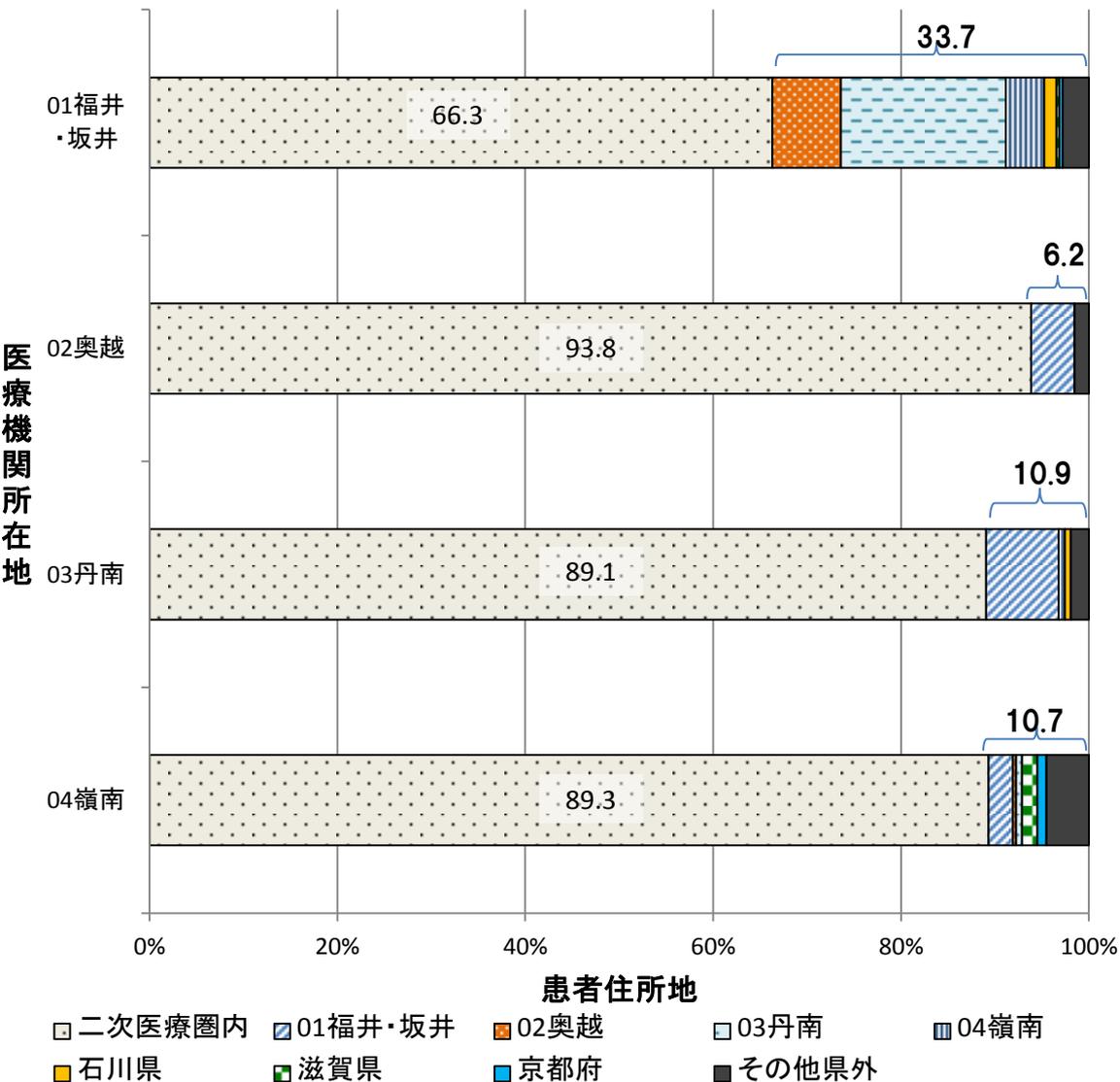


# 二次医療圏別 患者流出割合(外来)

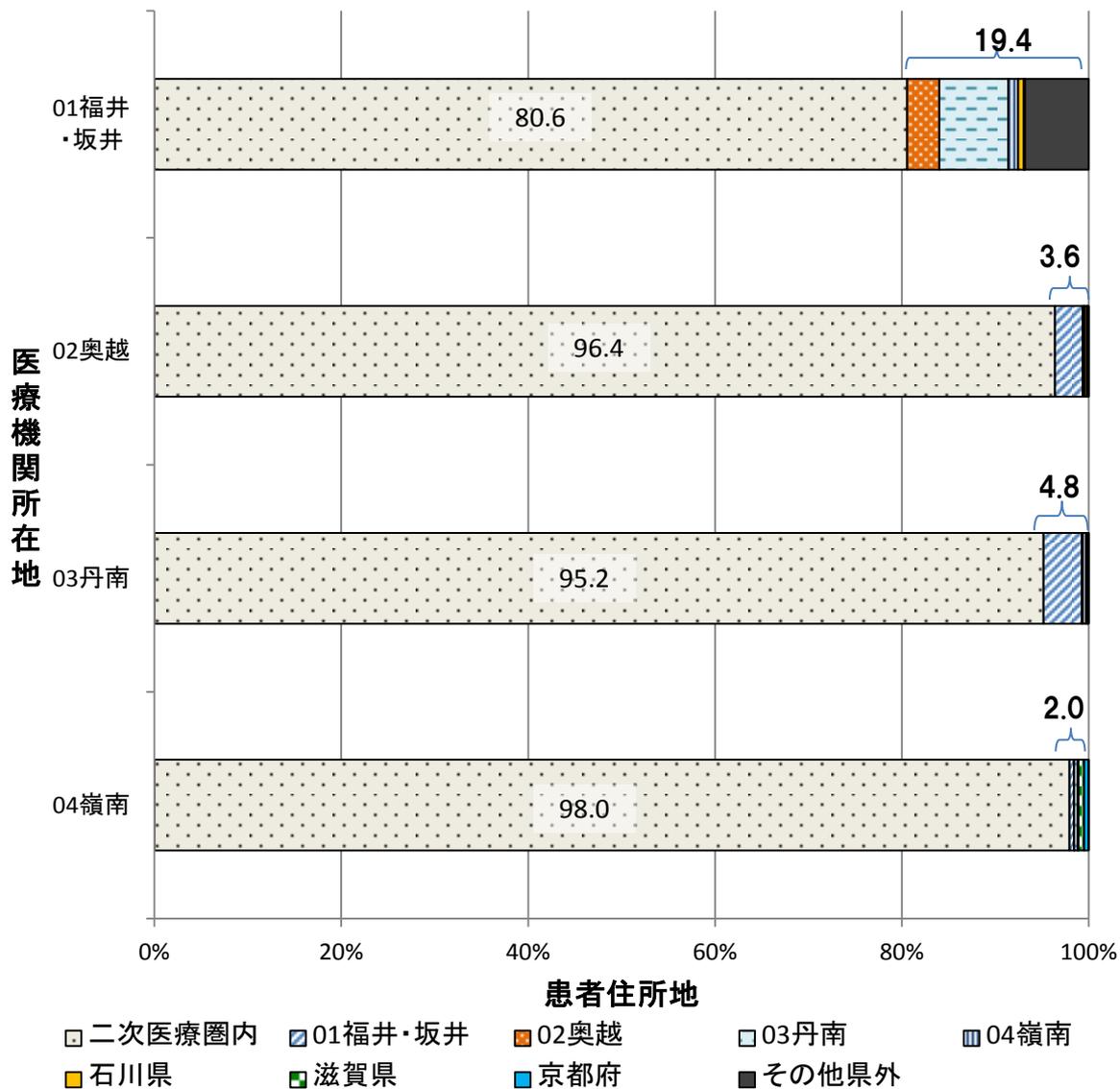


- 二次医療圏内
- ▨ 01福井・坂井
- ▨ 02奥越
- 03丹南
- ▨ 04嶺南
- 石川県
- 京都府
- その他県外

# 二次医療圏別 患者流入割合(入院)



# 二次医療圏別 患者流入割合(外来)



# 佐賀県の概要



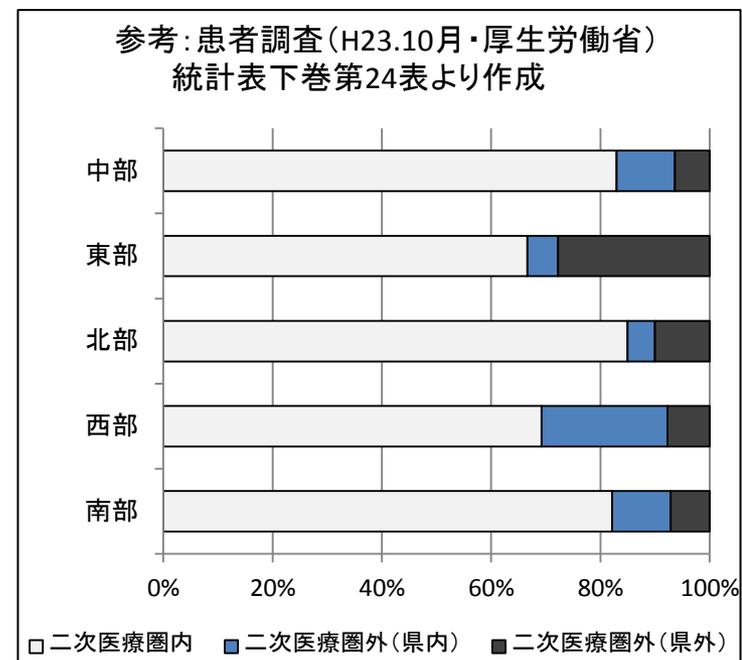
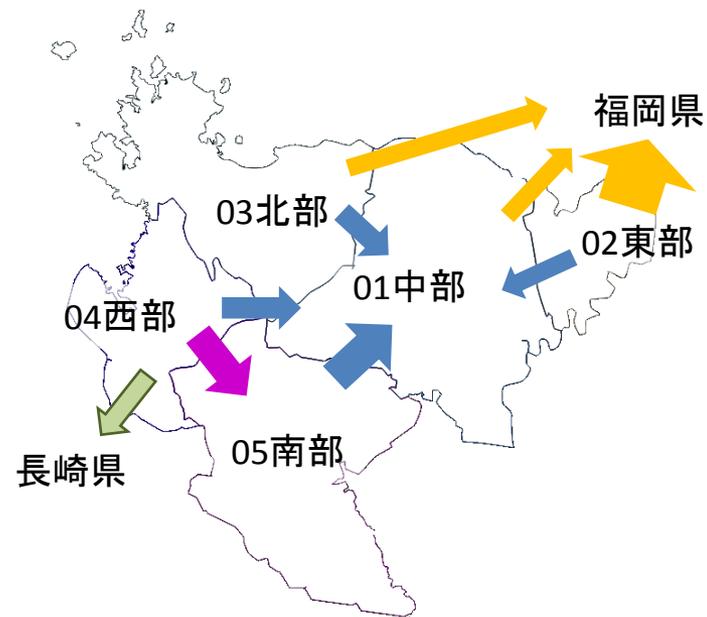
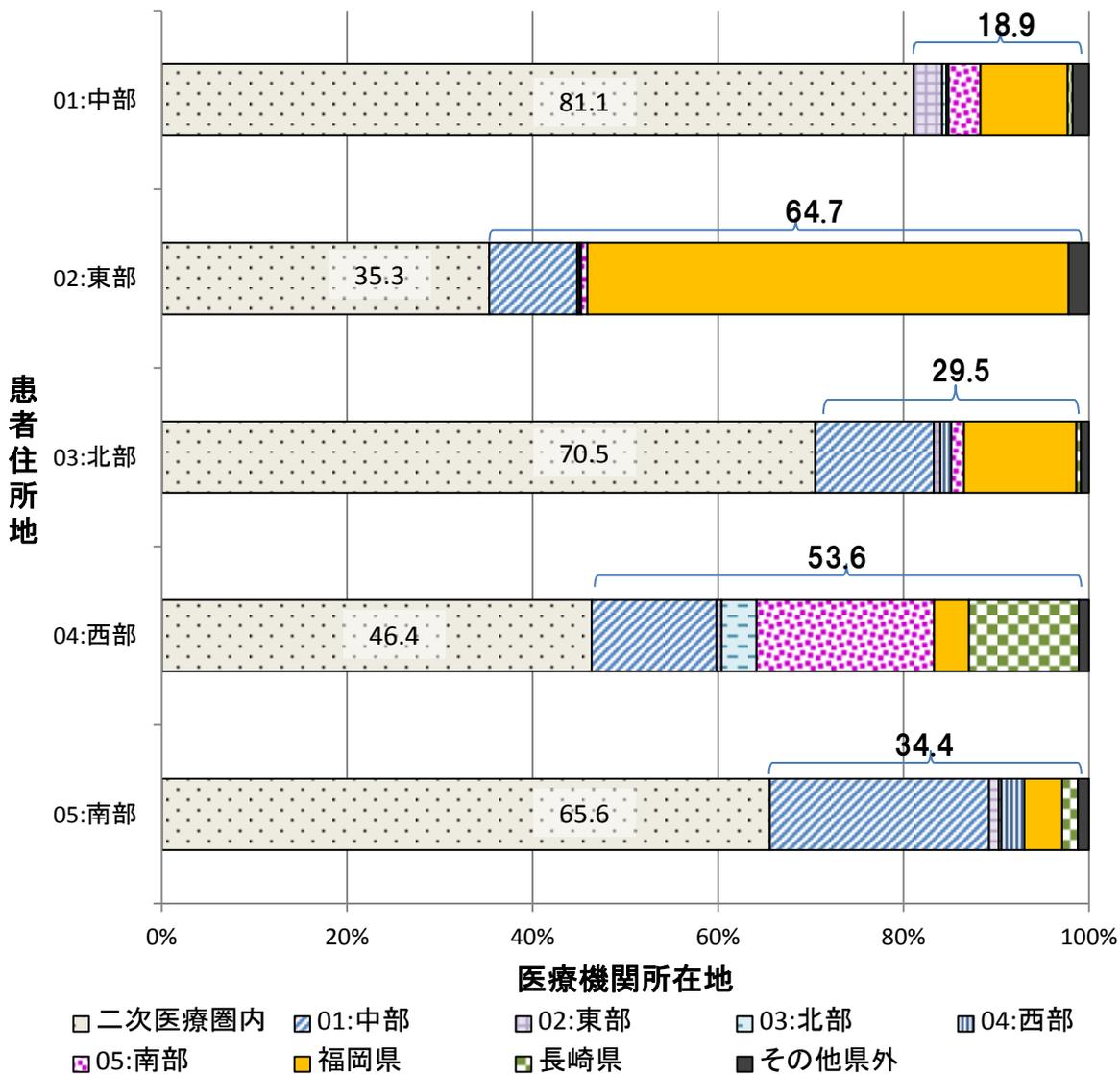
- 平成26年11月1日現在の佐賀県の人口は約84万人
- うち、協会加入者は38.5%を占める
- 県内に5つの二次医療圏が存在する



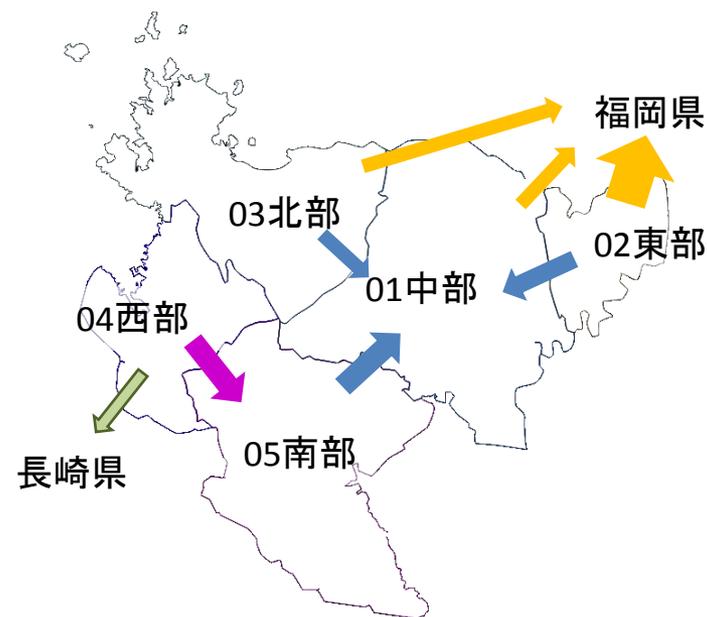
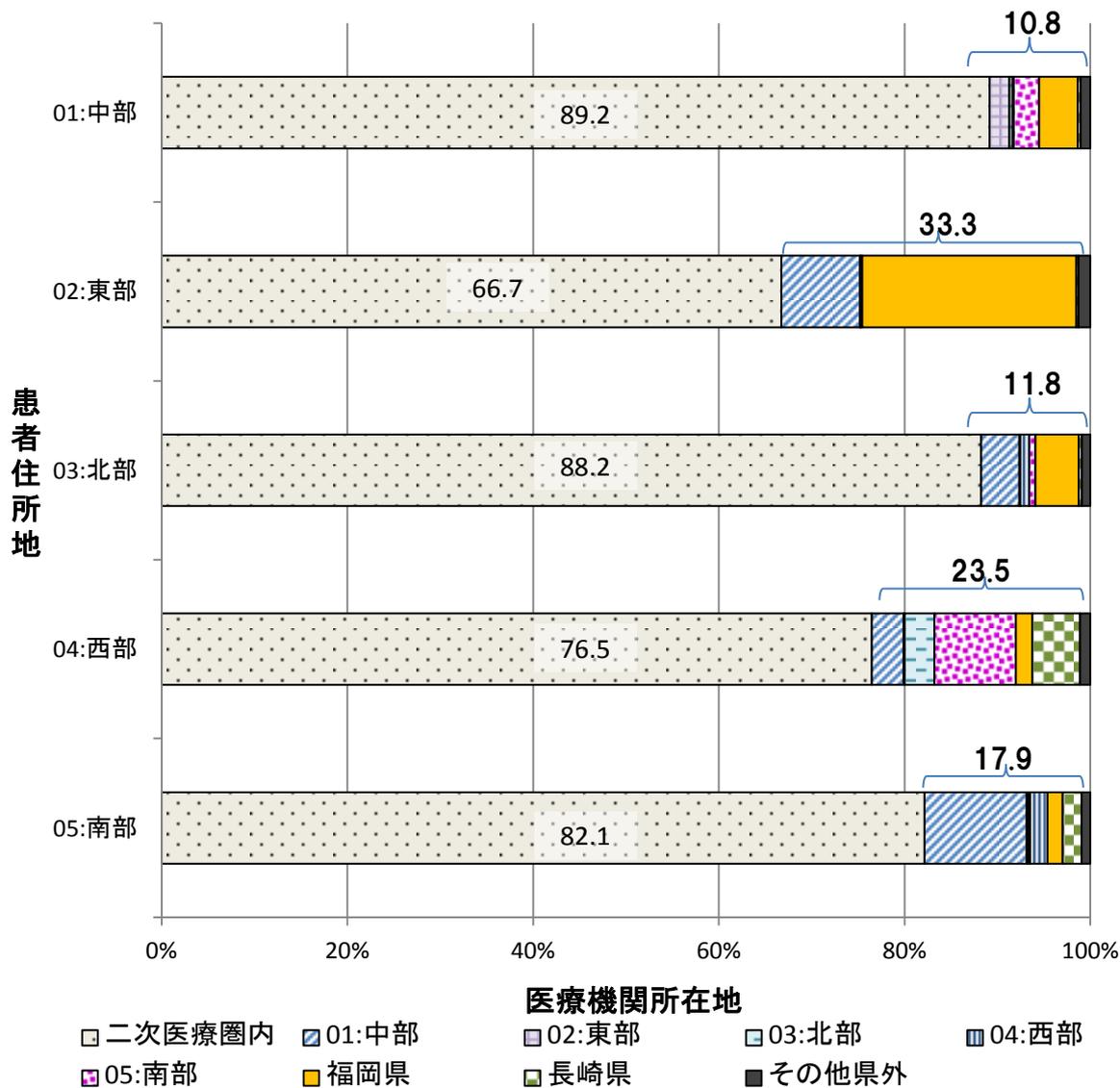
(単位:人)

	人口(H26.11.1)	参考:協会加入者(H26.10月末)
佐賀県	835,010	321,805
01中部	348,450	129,203
02東部	124,494	43,358
03北部	129,403	52,980
04西部	75,987	32,738
05南部	156,676	63,526

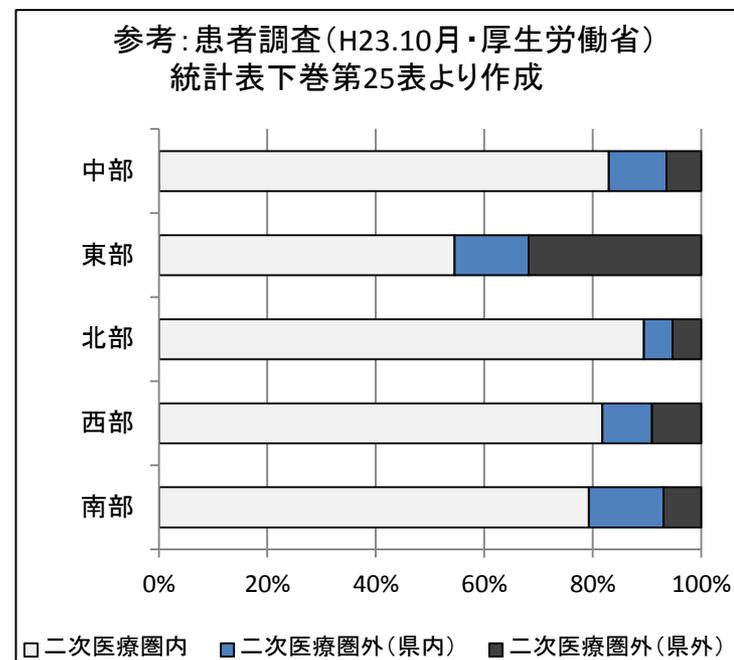
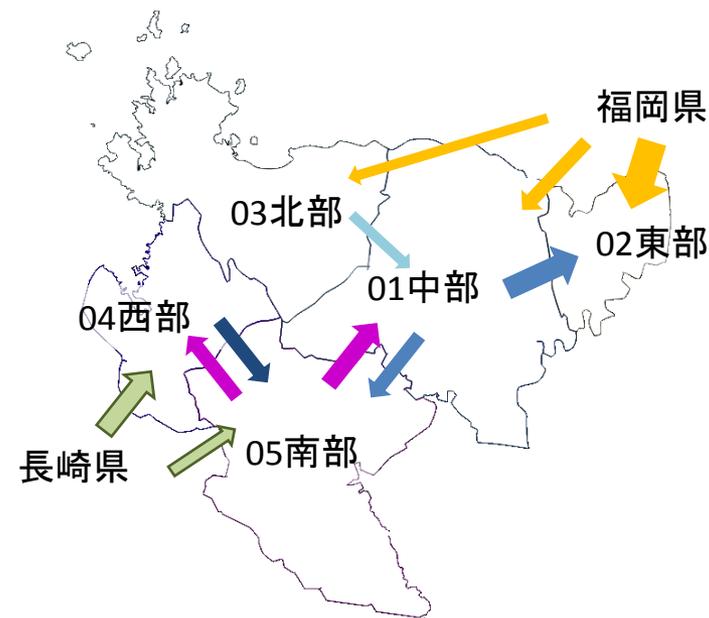
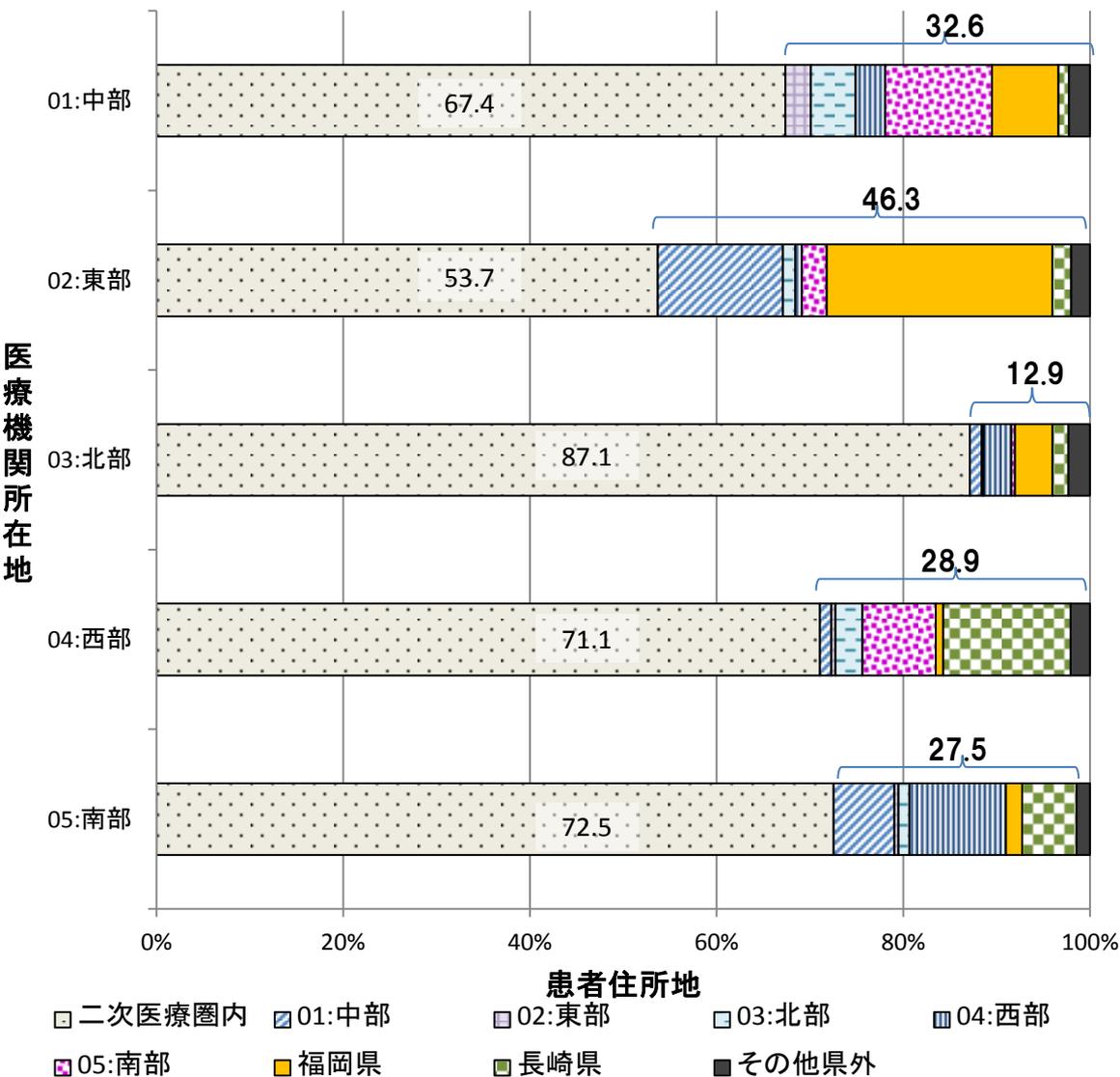
# 二次医療圏別 患者流出割合(入院)



# 二次医療圏別 患者流出割合(外来)



# 二次医療圏別 患者流入割合(入院)



# 二次医療圏別 患者流入割合(外来)

